

■平成25年度第3回中仙地域協議会会議録

1 日 時 平成25年9月25日（水曜日）午後3時からまで午後4時05分

2 会 場 中仙庁舎 2階 第21会議室

3 出席委員等

(1) 委 員（敬称略）

①出席委員（10人）

遠藤まき、熊谷亮、児玉誠良、佐々木亨、柴田真希亞、高橋泉、高橋成悦、
玉井勝壽、松塚勝男、柳田トシ

②欠席委員（8人）

秋山康、草薙幸隆、金子美喜男、佐々木堅一、佐々木正一、高橋久逸、寺田文夫、
傳農富士夫、

(2) 市職員（8人）

皆川貢中仙支所長、田口祥吾市民サービス課長、阿部利美農林建設課長、
山田清市民サービス課参事、鈴木良康農林建設課参事、佐藤朋尚農林建設課参事、
草薙栄良農林建設課参事、太田敬（事務局）

4 地域協議会内容

【開会】

開会を宣言

【会議の成立】

事務局から出席委員が10人で2分の1以上の出席があることから、地域協議会が成立する旨を報告した。また傳農会長が体調不良で欠席のため、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第6条第4項の規定に基づき、佐々木亨副会長が職務を代理することとなった。

【佐々木亨副会長あいさつ】

皆さん、大変お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。私も農家でして忙しいところ、がんばってきたわけして、何でこのような時期を選んでくれたかな、と思う分けでありますけれども、始まる前に一言、あいさつさせていただきます。

事務局から報告があったとおり、傳農会長が体調不良により欠席ということとして、私が変わりに進行をしなければならないということです。何分、不慣れなものでご協力、よろしくお願ひいたします。

本日の案件は「地域予算」が主なもののようにございます。「その他」もあるようです。皆さんから意見やご質問がありましたら忌憚なくご発言ください。

開会に当たり、一言ご挨拶申しあげます。ありがとうございました。

【皆川支所長あいさつ】

ただいま、佐々木副会長からお叱りのお言葉がありましたが、秋作業最盛期の折に開催いたしましたが、ご出席いただきありがとうございます。

皆さんご存知のとおり、この日曜日に行われました大仙市議会議員一般選挙の日程の関

係で、どうしても今日しか日程が取れなかったということをお詫びいたします。すでにご存知のとおり中仙地域から立候補しました5名の方、全員当選いたしまして、今後、各議員の皆様におかれましてはさらなるご活躍を期待したいと思います。

第2回地域協議会の後の中仙地域の動きを若干、説明いたします。地域枠予算でご承認いただきました豊岡小学校土俵表面補修工事が完成いたしまして、7月25日に4小学校から35名の力士が参加しまして大会が開催されております。なかなか力の入った名勝負もあったようでございます。同じく地域枠で一部予算支援の承認をいただきましたドンパン祭りは、主催者発表で4万人の人出となり大変盛り上がったところでございます。

つぎに今年の成人式の対象者でありますけれども、大仙市全体で862名でございました。うち中仙地域の対象者は105名となっておりまして、豊成中学校出身者が36名、中仙中学校が69名となっておりまして、8月15日の式典におかれましては、全体で約8割の方が参加されたと伺っております。今年の「大曲の花火」に合わせまして、災害時総合協定を結んでいる座間市から、自治会総連合会の皆さんのが23名訪問されまして、花火を鑑賞した翌日に、自治会の様子を見たいということで、中仙地域は佐々木会長がおりますが、昨年出来たばかりだということで、太田地域の自治会連合会の加藤副会長にお願いいたしまして、太田地域での活動状況を紹介いただきまして、短い時間ではありますけれども有意義な時間であったとお手紙をいただいております。

9月14日には中仙地域の敬老会が八乙女交流センターで開催されまして、76歳以上の対象者2,104名のうち475名からご参加いただいております。中仙地域の最高齢者は鳶野地区と長野地区の女性の方で104歳というご長寿でございます。実行委員会の皆さんや婦人会の皆さんには大変ご難儀をおかけいたしました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

この後の行事としましては、9月28日からの全県500歳野球大会が八乙女球場と鳶野運動場、中仙地域ではこの2会場が使われますが、過去最高の179チーム、4512名の皆さんのが参加されまして10月2日までの予定で開催されます。また中仙町時代から継続されております全国ジャンボウサギフェスティバルが10月19日(土)、20日(日)の両日に開催されます。これが終わりますと、いよいよ雪の季節となるわけですけれども、最近の異常気象に備えるための防災計画見直しに係る防災会議が10月7日に予定されております。9月定期例会では25年度除雪費として88,500万円の補正予算が措置されております。中仙地域に係るものとしましては、除雪延長347キロメートルへの措置としまして11,300万円、昨年は9,100万円でございますけれども、昨年を上回る予算措置がなされております。昨年度の最終的な予算は18,300万円という膨大な額ですけれども、出来れば4年続きの大雪とならないよう祈っているところでございますけれども、市の対策としましてはただいま報告した予算とともに万全を期していることをご報告申し上げます。地域協議会の皆様には今後も様々なご助言等を賜りたいと存じますのでよろしくお願ひいたします。

終わります。

【議題】

(1) 会議録署名委員の指名

議長が玉井勝壽及び熊谷亮の両委員を指名、了承された。

(2) 地域枠予算事業について（説明者：田口市民サービス課長）

実施類型Ⅰ型（市が主体となる事業）

- 「著名人に生き方を学ぶ集会」開催事業（大仙市・中仙地域PTA連合会）

事業の目的…中仙地域の小学校児童、中学校生徒および市民を対象に、バルセロナオリンピック金メダリストの岩崎恭子氏を迎える、夢を持つことの意義、目標達成までの道のりや達成の喜びなどについて自身の体験をもとに講演していただき、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を図る。また講演会を開催することで学校と地域、保護者との連携を図る。

事業の内容…講演会の開催

日時 平成25年10月30日（水）午後1時30分開演

会場 中仙市民会館ドンパル

講師 岩崎恭子 氏

演題 「夢に向かって」（仮）

対象者 中仙地域の小中学生および一般市民

事業費…¥702,367円

報償費（講演料、交通費）512,200円

委託料（児童生徒送迎用バス）53,760円

印刷製本費（チラシ製版、印刷）56,700円

消耗品費（横一文字、花束等）79,707円

2. 桜守りボランティア活動支援事業

事業の目的…八乙女公園等の桜守りのボランティア活動は、テングス病の枝の切断が重要な作業であるが、この作業には高枝用鋸が必要である。平成22年度に地域枠予算で9丁購入したが、多くが壊れたためこれを購入し、桜守りボランティア活動を支援する。

事業の内容…高枝用鋸の購入

事業費…¥116,224円

2段セット @13,510×2本×1.05 = 28,371

3段セット @16,700×3本×1.05 = 35,070

4段セット @20,470×1本×1.05 = 21,493

替刃 @5,960×5枚×1.05 = 31,290

3. 広域農道坂の上橋危険枝除去事業

事業の目的…広域農道坂の上橋付近の木の枝が伸び、交通の支障となっている。これを除去する。

事業の内容…枝の除去

事業費…¥88,200円

作業員賃金および高所作業車使用料

実施類型Ⅱ型（地域団体と市の協働事業）

1. 中仙地域児童書道作品裏打ち表装ボランティア事業（中仙表装俱楽部）

事業の目的…中仙地域の小学校6年生94名を対象に、自分で作成した書道作品を指導による裏打ち表装を行い、これを卒業記念とする。この制作過程や保存を通し、書道や水墨画など芸術への関心を深めると共に、良き思い出となることを目的とする。

事業の内容…地域内4小学校の児童を対象に、それぞれの学校に出向き、中仙表装俱楽部、中仙地域生涯学習奨励員、ボランティアが指導し、自らの作品を表装する。市は材料を提供する。

事 業 費…¥167,000 円 (材料費: 紙どんす、テープ、表具紐 他)
94人+10枚見本分

実施類型Ⅲ型 (地域づくり事業補助金)

1. 中仙地域小学校 6年生スポーツ指導事業 (中仙地域野球スポーツ少年団保護者会)

事業の目的…中仙地域の野球関連スポーツ少年団に所属する小学校6年生に対し、野球の指導や大会開催を通じて心身の健全な育成を図ることを目的とする。また現役引退後、練習を継続することにより技術の向上を図り、中学校入学後の部活動やその他のスポーツ活動に参加しやすいようにする。

事業の内容…中仙地域内4小学校のスポ少所属の6年生を対象に、各小学校グラウンドや八乙女球場、鳶野運動場を利用し、スポーツ指導を行い大会も実施する。

- ・6年生大会 10月5日(土)～10月6日(日)
- ・練習計画 8月～10月、週3回程度

事 業 費…¥242,600 円

- ・備品購入費 134,600円(ヘルメット、キャッチャー防具、ボール)
- ・謝礼費 66,000円(審判、講師謝礼)
- ・記念品代 32,000円(1,200円×40人)
- ・雑費 10,000円(通信費等)

うち¥50,000円を市が補助する。

市民サービス課長 以上であります。今回、上程しないでしましたが、毎年行っています桜のテングス病の枝の除去、またこれから冬季となります。雪害等で緊急に対応しなければならないという場合、地域枠予算で行いたいと思っております。こちらもご了承願いたいと存じます。

副会長 何かご質問等あれば、最初からひとつずつやっていきますか。「著名人に生き方を学ぶ集会」開催事業、いかがですか。何もないようです。ご承認いただきました。

○ 桜守りボランティア活動支援事業はいかがでしょう。個人的にはとても良い事業だと思います。

高橋成悦委員 これはどこで買うんですか。

市民サービス課長 山田雑貨店です。

高橋成悦委員 森林組合とかではないんですか。

市民サービス課長 前も山田さんで買いました。森林組合からは下刈りの鎌とかは前にあると思いますけれども。

副会長 よろしいですか。では次にいきます。広域農道坂の上橋危険枝除去事業はどうですか。これは実施して終わったのですね。いいですか(「異議なし」の声)。それでは承認いたします。

次、実施類型Ⅱ型、地域団体と市の協働事業ということで中仙地域児童書道作品裏打ち表装ボランティア事業はどうでしょうか。よろしいですね。承認いたします。

最後、実施類型Ⅲ型、中仙地域小学校6年生スポーツ指導事業、何かございますか。ないようすで了承いたします。

これで地域枠予算については終わります。

市民サービス課長 よろしいでしょうか。先ほども少し説明しましたが、地域枠の残りの金額について、桜のテングス病の枝の除去や雪害等で緊急に対応しなければならないという場合に使わせていただきたいと考えております。できれば事前了承をお願いしたいのですが、どうでしょうか。

副会長 これは毎年、こんな感じなんですね。よろしいと思いますけれど、皆さん、いかがでしょうか（「異議なし」の声）。では了承します。はい、何か。

高橋泉委員 少しお尋ねしたいことがありますて、地域枠予算へのどうこうではないです。あのドンパルでいろんな事業を行う際に、ホーマックの駐車場に車を止める方がおります。で、この前お芝居があったんですけれども、私も鑑賞に行ったんですけど、その際にホーマックの駐車場のところに係員がおりまして「ここには止めないように」と指導しておりました。先ほどの地域枠の事業の中にもドンパルを使うものがありすし、ホーマックの駐車場をその日だけでもお借りできないものかという意見がありましたけれども、そういういったものはどちらに言えばよろしいでしょうか。

支所長 今日の協議で承認いただいたものがありますけれども、「商業集積事業」というもので、「イオン」「ホーマック」そして「ドンパル」が、あそこのエリアに集中して建設されたわけです。それぞれ土地の持分がありまして、実はきっちと分かれているんですよ。ただ、事業があるときにはお互いに融通しましようと、ということにはなっているはずです。ただ、ホークマックの場合は出入り口の奥行きがないもので、鑑賞に来た方が占有してしまいますと、お客様の利便性が損なわれるということを言っていました。なのでホーマックの部分についてはある程度、確保させてほしいということでした。ちなみにそれではドンパルの駐車場はどこからどこまでよ、ということですが、ドンパルとホーマックの間、通路になってますが、あそこの通路の東側はホーマックのものになっています。なんにしろ、今では一人一台で鑑賞にこられますと、ホーマックとしてはちょっと困ることになる場合もありますので、こういうことになろうかと思います。

高橋泉委員 イオン側には置いても大丈夫だけどホーマックは・・・結構、空いてましたけど。

支所長 次にくるお客様のためだと思います。いずれ、このようなお話をあったということは、今日は欠席ですが、中仙公民館長にも伝えておきます。

副会長 よろしいですか。それでは(2)について終わります。それでは(3)について事務局、報告してください。

(3) 報告案件（説明者：事務局 太田）

資料に基づき、第1回大仙市地域協議会連絡会議について報告

・各地域協議会の平成24年度の実績等について報告。地域毎に特色のある予算の使われ方がしている(I型、II型、III型の割合など)。

・大仙市雪害対策総合計画策定委員について、中仙地域協議会委員を東部代表として出していただきたいということだった。副会長の佐々木亨委員から了承を得た上で委員として推薦したので、ご了承いただきたい。

・大仙市小規模・高齢化集落等コミュニティ対策に係る意見書の提出について、平成26年7月頃、各地域協議会で意見を出していただきたいと依頼がきている。各委員に意見書を送るので提出していただきたい。今年度末もしくは来年度当初までに意見を事務局で集約し、次の協議会で諮りたいので、意見書の提出についてよろしくお願ひする。

副会長 何かござりますか。どうぞ。

○ 玉井委員 今の資料にあります実績一覧ですが、大曲は別としまして、ほかの地域では99%というところもあります。中仙地域は96%ということありますが、できるだけ99%になるような使い方をしていただきたいです。また私も1年目でして、あまりよく理解しておらずませんが「III型」のアップを期待したいと思っております。

副会長 「ご意見」ということですか。分かりました。これについて何か一言お願ひします。

○ 市民サービス課長 執行率ですが、中仙でもH24末には99%でしたが、事業でいうとジャンボウサギお披露目事業というのが、当初の予算よりもカットになって96%になったということです。

○ そのから「III型」が少なくて「I型」が多いということありますけれども、初めのころには「うちに」「うちのほうにも補助金ください」と申請がありましたけれども、段々に申請がなくなりまして、そのうちに「I型」が多くなったという感じでございます。あと現物と「II型」でございますけれども、はじめのころは「うちでもこれこれやりますので現物と支給してください」ということで「会館の前を舗装するのでアスファルトください」とか様々ありましたけれども、やはり徐々になくなっています。来年以降はPRする意味で広報やチラシで宣伝したいと思います。

○ 支所長 今の件ですが、今回、出ました「I型」の「著名人に生き方を学ぶ集会」開催事業ですが、この事業は「III型」でも「II型」の申請でも良いわけすけれども、地域枠予算の予算執行に関するテクニックがありまして、報償費の支払いは「II型」では出ないことになっています。また「補助金」の場合は「サンセット方式」でありまして、必ず終焉があります3年または5年という限られた期間となってしまいます。となれば、今の小学生1年生、2年生、3年生たちに「著名人に生き方を学ぶ集会」としてお話を聞かせることができなくなる可能性がある。だとすれば「I型」で事務を進めたほうがやることもあります。

○ 市民サービス課長 「III型」ですと補助率が5/6で上限が300,000円ということでありまして、「著名人に生き方を学ぶ集会」開催事業は費用的に掛りますので…で、「II型」

にすれば、支所長が言ったとおり報償費が払われなくなるということになってしまいます。

実は、以前ですが「地域おこし」ということで、盆にみんなで集まって、花火とか金魚くさいとか様々やりたい、ということで申請があったんですよ。それでこれに関してすべて地域枠予算で出すとなれば、100ある行政区、全部から出てきたら困るだろうから上限を決めたほうが良いのでは、ということで決めたんですけども、そうなるとその後、その地域をまとめてやるということはかなり大変なので申請がこなくなりました。やはり先に立って進める人の苦労があるようとして。できれば「Ⅱ型」の「協働事業」が増えるのが一番良いことなんでしょうけれども、なかなか現実には。

副会長 ありがとうございます。ほかに何かございますか。はい、どうぞ。

児玉委員 実は、交通の妨げになる桜の枝のことなんですけれども、八乙女公園の裏から立石に出るところですけれど、種まき終わると道路脇の草刈、砂利敷き等やってないものですから車の通行が危ない状況です。一度見ていただきたいと思います。

○ 農林建設課長 わかりました。

副会長 調査お願ひします。その他には。はい

高橋泉委員 少し聞きたいことがありますて、豊川の県道脇、通称「コバケン」の奥の土地が、今、かなり広い土地に建設中だなということで、看板もあるんですが、なかなか見づらくて、何が出来るのかなと思いまして。中仙地域の雇用につながれば助かりますし、どれくらいの規模で、なんという会社なのか教えていただければと思いまして。

支所長 「大曲市場」のところに「大仙物流」という、以前はコンビニになっていた建物ですが、今、大きな看板があります、そこの会社が所有しました。ここは「能代運輸」の子会社になります。私も新聞報道を超えない程度の情報しか持っておりませんけれども、あそこに「低温倉庫」を建築すると。そしてその米を関東方面に輸送するということで、雇用人数についてははつきりしておりませんが、大仙市に限ったわけではなく、通勤に支障のない人を雇用するのだろうと思います。

副会長 よろしいですか。他にありませんか。ないようでしたら、これで散会したいと思います。本日はどうもありがとうございました。

平成25年9月25日

会議録署名委員

委員

玉井勝壽

委員

熊谷亮